２０２３年4月２１日

別紙

１．紙部会、製品部会３月業況

２．アジア市況

関東支部:紙部会　2023年4度業況調査表(3月実績)

2023年4月21日
日本ポリエチレンラミネート製品工業会
美濃田

1．紙部会　　2023年4月21日
会員企業数　8　社
業況調査数　8　社

Ⅰ．生産・販売及び原材料の仕入れ価格動向

単位:%
構成比、四捨五入

Ⅰ－1．対前月比

	対前月比						
	マイナス			横這い	プラス		
	10%以上	5-10%未満	1－5%未満	±1%未満	1－5%未満	5-10%未満	10%以上
①生産	0	0	13	13	13	38	25
②売上高	0	13	0	13	0	38	38
③製品単価	0	0	0	63	25	13	0
④製品在庫	14	0	43	29	14	0	0
⑤収益	0	38	38	0	0	0	25
⑥基材単価(レジン)	0	13	25	63	0	0	0
⑦基材単価(紙)	0	0	0	88	0	13	0
⑧基材単価(フィルム)	0	0	0	88	13	0	0
⑨基材単価(アルミ箔)	0	0	0	75	25	0	0

2022年度
業況判断指数推移(対前月比)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
13	-50	75	-50	38	25	0	-25	-25	-38	0	63	↑
0	-75	75	-38	-75	25	25	-50	0	-50	25	63	↑
75	63	50	38	75	63	88	50	38	63	25	38	↗
29	14	-29	-43	29	0	29	0	-57	0	29	-43	↘
-38	-75	13	-75	-50	0	0	-25	-25	-13	-38	-50	↘
50	63	63	0	75	38	25	0	0	-13	-38	-38	↘
75	50	25	0	13	0	38	0	25	63	13	13	↗
50	50	50	25	50	38	38	0	0	25	13	13	↗
50	25	25	0	25	13	50	13	0	50	13	25	↗

Ⅰ－2．対前年同月比

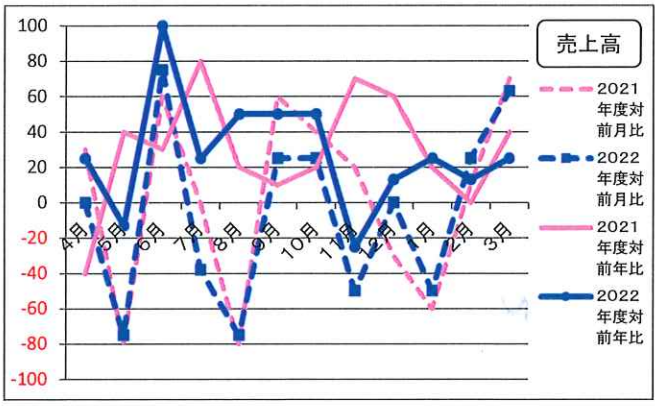
	対前年同月比						
	マイナス			横這い	プラス		
	10%以上	5-10%未満	1－5%未満	±1%未満	1－5%未満	5-10%未満	10%以上
①生産	13	25	13	25	0	13	13
②売上高	0	25	13	0	0	50	13
③製品単価	0	0	0	13	25	13	50
④製品在庫	0	14	14	0	29	0	43
⑤収益	38	25	13	0	0	13	13
⑥基材単価(レジン)	0	0	0	13	0	0	88
⑦基材単価(紙)	0	0	0	13	0	13	75
⑧基材単価(フィルム)	0	0	0	13	13	0	75
⑨基材単価(アルミ箔)	0	0	0	0	13	0	88

2022年度
業況判断指数推移(対前年同月比)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	-38	50	-13	38	13	-25	-38	-50	-25	##	-25	→
25	-13	100	25	50	50	50	-25	13	25	13	25	↗
100	63	75	75	88	75	100	100	100	100	75	88	↑
43	-14	-14	-14	43	29	14	43	0	0	43	43	↑
-63	-75	-100	-75	-63	-75	-25	-88	-75	-88	-50	-50	↓
88	88	88	88	88	88	88	88	88	75	88	88	↑
75	88	88	88	88	88	88	88	88	75	88	88	↑
75	88	88	75	88	88	88	88	88	75	88	88	↑
100	100	100	100	100	88	88	88	100	100	88	100	↑

Ⅱ．収益動向要因

	マイナス要因		プラス要因	
対前月比	売上高の減少	0	売上高の増加	20
	基材単価の上昇	30	基材単価の低下	0
	固定費の増加	0	固定費の減少	0
	諸経費等の増加	10	諸経費の減少	0
	その他	20	その他	0
対前年同月比	マイナス要因		プラス要因	
	売上高の減少	20	売上高の増加	20
	基材単価の上昇	30	基材単価の低下	0
	固定費の増加	0	固定費の減少	0
	諸経費等の増加	10	諸経費の減少	0
	その他	0	その他	0



Ⅲ．景況判断

2023年 1～3月期	日本経済		域内経済		業界景況	
	対前期比	対前年同期比	対前期比	対前年同期比	対前期比	対前年同期比
かなり好転	0	0	0	0	0	0
やや好転	0	25	0	25	0	13
横這い	38	25	63	38	50	25
やや悪化	63	38	38	25	38	38
かなり悪化	0	13	0	13	13	25
1～3月期景況	▲ 63	▲ 26	▲ 38	▲ 13	▲ 50	▲ 50
10～12月期景況	▲ 13	0	0	▲ 13	0	▲ 25

＊)1～3月期景況判断は、10～12月期よりすべての項目で前期及び前年より悪化した。日本経済の前期比で悪化が大きい。
業期景況も前期、前年より「やや悪化」「かなり悪化」が50%ある。

業況動向
＊)前月比
・売上高は大幅増加したが、収益は悪化
・製品単価はやや上昇
＊)前年同月比
・売上高は増加したが、収益は大幅悪化
・製品単価は大幅上昇

売上高

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月比	2021年度対前月比	30	-80	60	0	-80	60	40	20	-30	-60	10	70
	2022年度対前月比	0	-75	75	-38	-75	25	25	-50	0	-50	25	63
前年同月比	2021年度対前年比	-40	40	30	80	20	10	20	70	60	20	0	40
	2022年度対前年比	25	-13	100	25	50	50	50	-25	13	25	13	25

関東支部製品部会　2023年4月度業況調査結果（3月実績）

2023/4/21
日本ポリエチレンラミネート製品工業会
美濃田

製品部会　　**2023年4月21日**
会員企業数　14　社
業況調査数　14　社

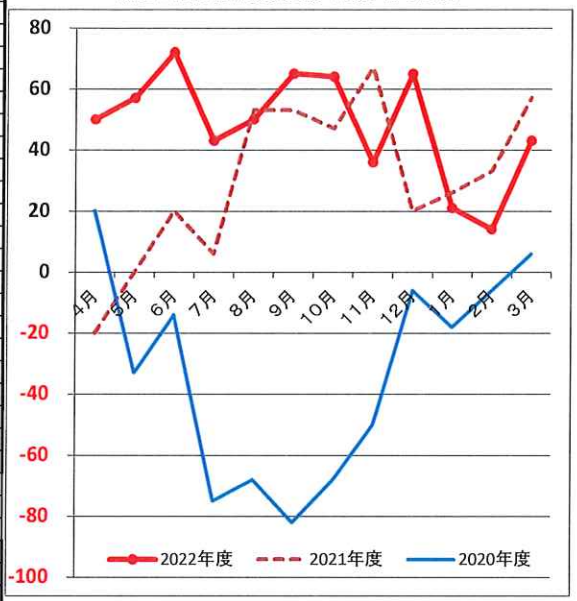
販売動向：対前年同月比（単位：%）						業況判断指数	
マイナス	横這い	プラス	マイナス	横這い	プラス	3月実績	4月見込
上段：２０２２年度			下段：２０２１年度			57	14
４月実績			５月見込			４月実績	５月見込
21	7	71	14	29	57	50	43
40	40	20	40	27	33	▲ 20	▲ 7
５月実績			６月見込			５月実績	６月見込
7	29	64	29	21	50	57	21
40	20	40	27	40	33	0	6
６月実績			７月見込			６月実績	７月見込
7	14	79	29	21	50	72	21
20	40	40	40	33	27	20	▲ 13
７月実績			８月見込			７月実績	８月見込
14	29	57	36	21	43	43	7
27	40	33	20	33	47	6	27
８月実績			９月見込			８月実績	９月見込
21	7	71	14	36	50	50	36
7	33	60	13	53	33	53	20
９月実績			１０月見込			９月実績	１０月見込
14	7	79	29	29	43	65	14
7	33	60	20	33	47	53	27
１０月実績			１１月見込			１０月実績	１１月見込
7	21	71	29	29	43	64	14
13	27	60	13	33	53	47	40
１１月実績			１２月見込			１１月実績	１２月見込
21	21	57	0	43	57	36	57
13	7	80	20	27	53	67	33
１２月実績			１月見込			１２月実績	１月見込
14	7	79	21	36	43	65	22
33	13	53	27	33	40	20	13
１月実績			２月見込			１月実績	２月見込
29	21	50	36	29	36	21	0
27	20	53	33	40	27	26	▲ 6
２月実績			３月見込			２月実績	３月見込
36	14	50	36	21	43	14	7
20	27	53	20	33	47	33	27
３月実績			４月見込			３月実績	４月見込
21	14	64	14	50	36	43	22
14	14	71	29	29	43	57	14

備　　考

業況判断指数実績推移

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
2022年度	50	57	72	43	50	65	64	36	65	21	14	43
2021年度	-20	0	20	6	53	53	47	67	20	26	33	57
2020年度	20	-33	-14	-75	-68	-82	-68	-50	-6	-18	-6	6

販売：業況判断指数実績（対前年同月比）

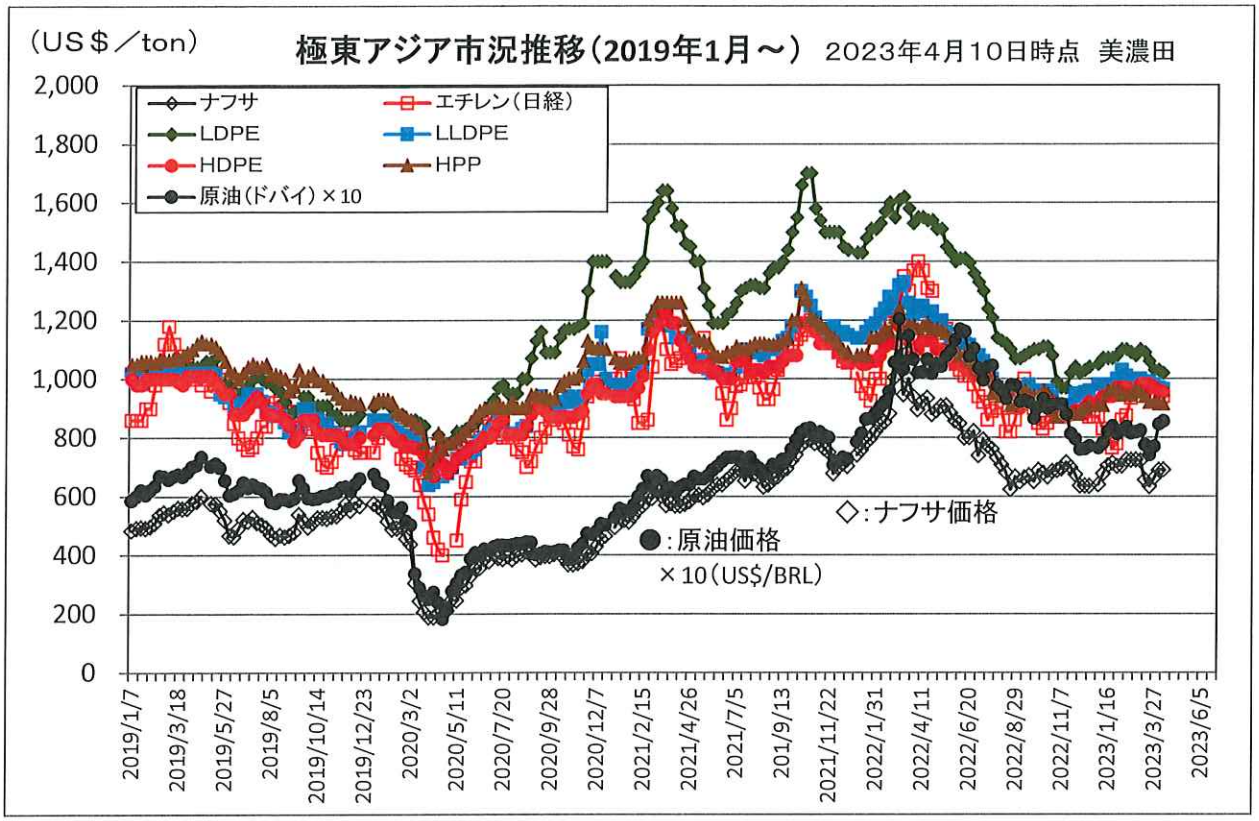


＊）２０２２年度期首の４月は＋５０と大幅プラスでスタート。プラス継続中（販売価格上昇の寄与有）。

全般状況	・３月の全体の販売動向実績判断は、先月時点での＋7%の見込みから少し好転し＋４３％（プラス側が６４％と半分強の会員）。対前年比売上高は販売価格上昇により４月以降プラスを続けているが数量的には減少した会員もいる。４月売上高見込みは＋２２％と３月実績より低くなっている。 ・全般的に荷動きが悪くなって受注は落ち着き減少傾向。価格上昇による消費者の買い控えによる落ち込みが予想される。ＧＷ前の時期としては荷動きが鈍い。ＧＷ以降が懸念される。 ・内食系は商品によって動きが異なる。新茶包材が好調。 ・コロナ規制緩和による人流増により、業務用食品包材、コンビニ向け商品の出荷は堅調。 ・無菌米箔（パックごはん）の販売が増加。（新聞にも本件の記事が掲載されていた） ・鳥インフル拡大での卵不足による受注商品群が需要減（茶碗蒸し、卵豆腐、プリン等）。まだ当面かかる。 ・調味料系加工食品の低調継続。 ・健康食品は回復基調～堅調。商品によって異なる。 ・日用品は堅調。 ・医療／医薬品関係は総じて堅調。輸出が好調である。 ・電子材料関連は大幅な落ち込みが継続し壊滅的、中華圏の動きが鈍い。工業材関係も不調。 ・アルミ箔は、食品包装用の動きは鈍い。ＰＴＰ向けは軟調。ＬｉＢ向けはやや回復基調。 ・在庫過多で倉庫に余裕がない状況継続。
樹脂動向	・各社からＵＴ費用上昇分、物流費アップ分の値上げ（ベースアップ）要求（１０～２０円／ｋｇ）が来ていて交渉中。飲まなくてはならない状況で、一部会員は妥結。
基材動向	・オレフィンＦ各社からＵＴ費上昇による追加値上げの打診あり。ナフサ価格下落による値下げ分と、ＵＴ費値上げ分とで相殺させることで妥結が進んでいるが、ＵＴ費値上げ分の方が上回る提示をしている所もある。 ・東セロのＬＬフィルム供給が引き続きタイトな状況。 ・酢エチの価格は現在底値状態だが、３月で下げ止まりか。 ・酸化チタンの値上りに伴い、某社から白インキに限定した追加値上げ要請あり。他社も追従するであろう。 ・数社がグラビア・フレキソインキインキ全般と、ラミネート接着剤の追加値上げを発表。 ・ダンボール、紙管等が３月以降１５～１７％の値上げ。
製品価格動向	・ＵＴ費上昇が非常に大きく、収益への圧迫が非常に大きいので、各社ともＵＴ費上昇分の値上げアナウンスや交渉を開始した。ナフサ価格低下や物流減少の影響もあり交渉は難航。業界によって受入れ度合い異なる。最終的には妥協点を探る交渉になるか。 ・失注覚悟で陥没価格品（低利益品）の値上を徹底的に行う。 ・物流業界の２０２４年問題により、輸送費アップの価格改訂が出始めている。
その他	・４月初にＯＰＥＣプラスが、５月からの日量１１６万バレルの追加減産を発表。昨年１１月からの２００万トン、ロシアの５０万トンと合わせると、日量３６６万トン（世界需要の３．７％）の減産となる。需給バランスタイト化による原油価格高騰の懸念があるが、ＥＩＡよりこの減産分は非ＯＰＥＣの増産でその影響を補うとの見通し発表があった。原油価格の動向は要注視。 ・２０２３年第１Ｑの国産ナフサ価格は、現時点では６万５千円前後と予想（2022年第4Qは72,500円）。第２Ｑは大幅ではないが、上昇するのではないか。

極東アジア市況推移

新バージョン



日付	為替 円/US$	原油 US$/BRL	ナフサ US$/MT	エチレン US$/MT	LDPE US$/MT	LLDPE US$/MT	HDPE US$/MT	HPP US$/MT	国産基準換算 ナフサ:円/kL
230403	132.06	84.52	689	970	1,030	970	960	915	66,339
230410	133.16	85.62	690	940	1,020	965	955	915	66,967
増減	1.10	1.10	1	▲ 30	▲ 10	▲ 5	▲ 5	0	628

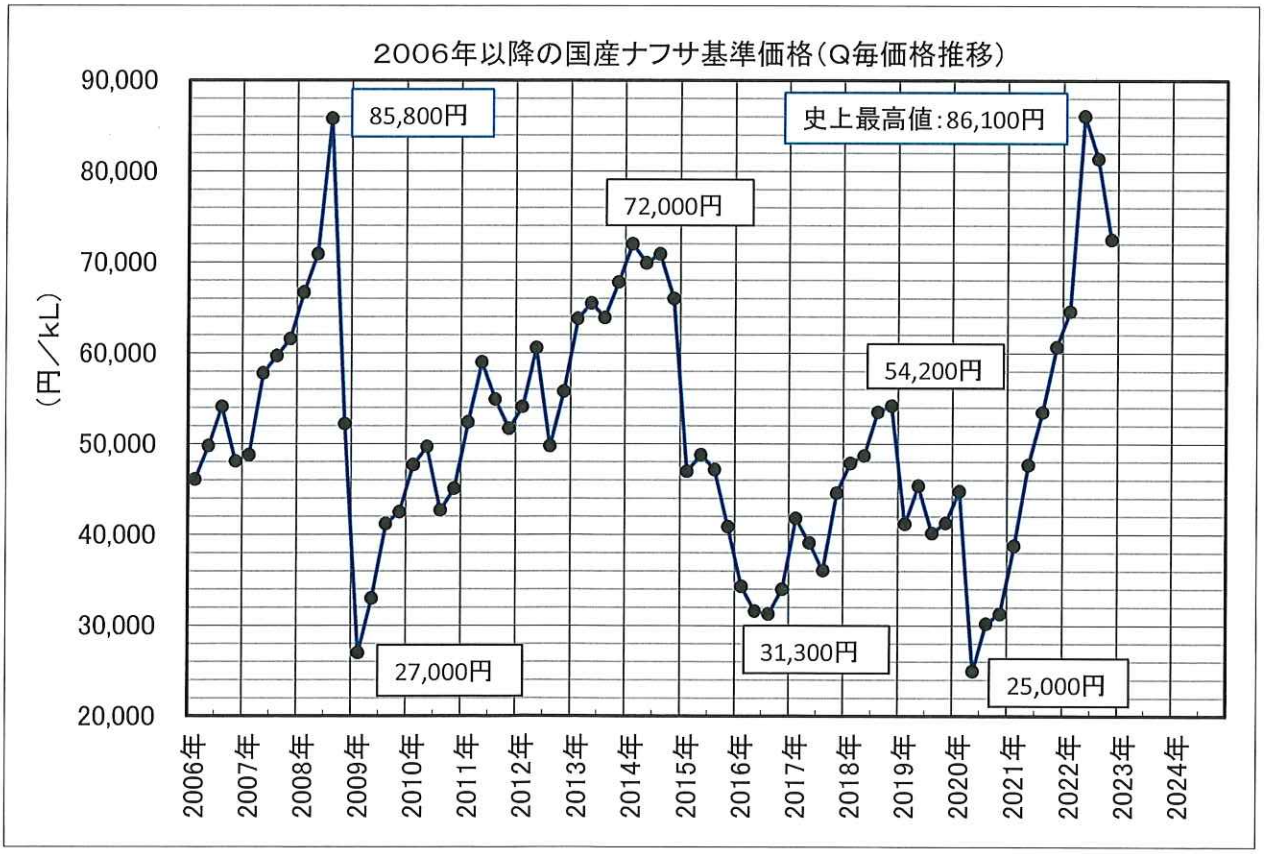
国産ナフサ基準価格推移

2017年
1～3月:41,800、4～6月:39,100
7～9月:36,100、10～12月:44,600
2018年
1～3月:47,900、4～6月:48,700
7～9月:53,500、10～12月:54,200
2019年
1～3月:41,200、4～6月:45,400
7～9月:40,200、10～12月:41,300
2020年
1～3月:44,800、4～6月:25,000
7～9月:30,200、10～12月:31,300
2021年
1～3月:38,800、4～6月:47,700
7～9月:53,500、10～12月:60,700

国産ナフサ基準価格推移

2022年　1～3月　64,600円(対前期＋3,900円)
4～6月　86,100円(対前期＋21,500円)
7～9月　81,400円(対前期▲4,700円)
10～12月　72,500円(対前期▲8,900円)
2023年　1～3月　65,000円前後と予想
4～6月　?

国産ナフサ基準価格公表値(円／kL)
2022年　1月:62,600円、2月:63,000円、3月:69,800円
4月:86,000円、5月:86,800円、6月:85,400円
7月:85,600円、8月:81,100円、9月:77,800円
10月:72,900円、11月:73,700円、12月:70,800円
2023年　1月:65,000円、2月:64,200円(速報)、3月:?

年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
平均為替	110.42	109.01	106.77	109.75	131.50

＊）2023年年間平均
132.26 （～3月末）